

四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
現金及び預貯金	5,161	5,392
有価証券	84,474	89,415
有形固定資産	434	511
無形固定資産	6,806	7,998
その他資産	16,743	15,554
繰延税金資産	4,993	4,507
資産の部合計	118,612	123,379
負債の部		
保険契約準備金	91,564	98,886
支払備金	24,192	27,786
責任準備金	67,371	71,099
その他負債	7,512	4,400
未払法人税等	316	141
その他の負債	7,196	4,259
退職給付引当金	717	815
役員退職慰労引当金	40	49
賞与引当金	707	395
特別法上の準備金	61	75
価格変動準備金	61	75
負債の部合計	100,603	104,623
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	20,000	20,000
利益剰余金	21,946	21,347
株主資本合計	18,053	18,652
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	44	103
評価・換算差額等合計	44	103
純資産の部合計	18,009	18,756
負債及び純資産の部合計	118,612	123,379

四半期損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
経常収益	60,144	63,823
保険引受収益	59,449	63,011
(うち正味収入保険料)	59,426	62,987
(うち積立保険料等運用益)	23	24
資産運用収益	650	743
(うち利息及び配当金収入)	647	743
(うち有価証券売却益)	23	24
(うち積立保険料等運用益振替)	23	24
その他経常収益	43	68
経常費用	58,449	62,769
保険引受費用	44,189	47,652
(うち正味支払保険金)	32,951	35,041
(うち損害調査費)	3,797	4,241
(うち諸手数料及び集金費)	1,045	1,046
(うち支払備金繰入額)	2,325	3,594
(うち責任準備金繰入額)	4,068	3,727
資産運用費用	2	5
(うち有価証券売却損)	0	3
営業費及び一般管理費	14,207	15,096
その他経常費用	51	15
経常利益	1,694	1,053
特別利益	-	-
特別損失	12	14
固定資産処分損	0	0
特別法上の準備金繰入額	12	14
価格変動準備金繰入額	12	14
税引前四半期純利益	1,681	1,038
法人税及び住民税	514	19
法人税等調整額	638	420
法人税等合計	1,152	439
四半期純利益	529	599

当四半期の損益状況

(単位：百万円)

期 別		前第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	比較増減	増減率
科 目					
料	元受正味保険料(含む収入積立保険料)	58,812	62,185	3,372	5.7 %
	(元受正味保険料)	(58,812)	(62,185)	(3,372)	(5.7)
経	保険引受収益	59,449	63,011	3,561	6.0
	(うち正味収入保険料)	(59,426)	(62,987)	(3,561)	(6.0)
	保険引受費用	44,189	47,652	3,462	7.8
	(うち正味支払保険金)	(32,951)	(35,041)	(2,090)	(6.3)
	(うち損害調査費)	(3,797)	(4,241)	(443)	(11.7)
常	(うち諸手数料及び集金費)	(1,045)	(1,046)	(0)	(0.1)
	資産運用収益	650	743	92	14.2
	(うち利息及び配当金収入)	(647)	(743)	(95)	(14.8)
	(うち有価証券売却益)	(23)	(24)	(1)	(5.0)
	資産運用費用	2	5	3	157.0
損	(うち有価証券売却損)	(0)	(3)	(3)	(3,215.8)
	営業費及び一般管理費	14,207	15,096	889	6.3
	(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	(14,127)	(15,020)	(893)	(6.3)
	その他経常損益	7	52	60	-
	経常利益	1,694	1,053	640	37.8
益	(保険引受利益)	(1,112)	(337)	(775)	(69.7)
	特別利益	-	-	-	-
特別損益	特別損失	12	14	2	18.4
	特別損益	12	14	2	-
税引前四半期純利益		1,681	1,038	642	38.2
法人税及び住民税		514	19	495	96.3
法人税等調整額		638	420	218	34.2
法人税等合計		1,152	439	713	61.9
四半期純利益		529	599	70	13.3
諸比率	正味損害率	61.8%	62.4%	/	/
	正味事業費率	25.5%	25.5%	/	/

(注) 1. 保険引受利益 = 保険引受収益 - (保険引受費用 + 保険引受に係る営業費及び一般管理費) ± その他収支
 なお、その他収支は自動車損害賠償責任保険等に係る法人税相当額などでありませう。

2. 諸比率は次の算式によってあります。

正味損害率 = (正味支払保険金 + 損害調査費) ÷ 正味収入保険料 × 100

正味事業費率 = (諸手数料及び集金費 + 保険引受に係る営業費及び一般管理費) ÷ 正味収入保険料 × 100

種目別保険料・保険金

元受正味保険料

(単位：百万円)

種 目	期 別	前第3四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)			当第3四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)		
		金 額	構成比	増減率	金 額	構成比	増減率
火 災		118	0.2%	1.5%	171	0.3%	45.3%
海 上		-	-	-	-	-	-
傷 害		5,517	9.4%	3.3%	5,883	9.5%	6.6%
自 動 車		53,177	90.4%	8.2%	56,129	90.3%	5.6%
自動車損害賠償責任		-	-	-	-	-	-
合 計		58,812	100.0%	7.7%	62,185	100.0%	5.7%

正味収入保険料

(単位：百万円)

種 目	期 別	前第3四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)			当第3四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)		
		金 額	構成比	増減率	金 額	構成比	増減率
火 災		68	0.1%	1,119.2%	80	0.1%	16.4%
海 上		50	0.1%	2,041.2%	105	0.2%	108.5%
傷 害		5,681	9.6%	3.2%	6,073	9.6%	6.9%
自 動 車		52,978	89.2%	8.3%	55,922	88.8%	5.6%
自動車損害賠償責任		647	1.1%	19.1%	805	1.3%	24.4%
合 計		59,426	100.0%	8.1%	62,987	100.0%	6.0%

正味支払保険金

(単位：百万円)

種 目	期 別	前第3四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)			当第3四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)		
		金 額	増減率	正味損害率	金 額	増減率	正味損害率
火 災		40	35,059.1%	60.5%	0	98.0%	21.5%
海 上		104	856.3%	206.7%	160	53.8%	152.5%
傷 害		1,352	14.7%	26.5%	1,467	8.5%	27.2%
自 動 車		30,806	11.5%	65.0%	32,662	6.0%	65.6%
自動車損害賠償責任		647	28.8%	100.0%	750	15.9%	93.1%
合 計		32,951	12.4%	61.8%	35,041	6.3%	62.4%

単体ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額	27,511	27,153
資本金又は基金等	18,053	18,652
価格変動準備金	61	75
危険準備金	54	61
異常危険準備金	9,406	8,229
一般貸倒引当金	-	-
その他有価証券の評価差額(税効果控除前)	63	135
土地の含み損益	-	-
払戻積立金超過額	-	-
負債性資本調達手段等	-	-
払戻積立金超過額及び負債性資本調達手段等のうち、 マージンに算入されない額	-	-
控除項目	-	-
その他	-	-
(B) 単体リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_2)^2+(R_3+R_4)^2+R_5+R_6}$	9,862	10,342
一般保険リスク (R ₁)	8,929	9,374
第三分野保険の保険リスク (R ₂)	-	-
予定利率リスク (R ₃)	58	65
資産運用リスク (R ₄)	309	386
経営管理リスク (R ₅)	297	314
巨大災害リスク (R ₆)	627	642
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率 [(A)/{(B)×1/2}]×100	557.8 %	525.0 %

注。「単体ソルベンシー・マージン比率」とは、保険業法施行規則第86条(単体ソルベンシー・マージン)および第87条(単体リスク)ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出された比率です。

なお、当第3四半期会計期間(平成24年12月31日)の単体ソルベンシー・マージン比率は、巨大災害リスクの基礎数値の一部を当中間会計期間(平成24年9月30日)と同値とみなすなど、計算の一部を簡便化して算出しております。

< 単体ソルベンシー・マージン比率 >

・損害保険会社は、保険事故発生の際の保険金支払や積立保険の満期返戻金支払等に備えて準備金を積み立てておりますが、巨大災害の発生や、損害保険会社が保有する資産の大幅な価格下落等、通常の予測を超える危険が発生した場合でも、十分な支払能力を保持しておく必要があります。

・こうした「通常の予測を超える危険」を示す「単体リスクの合計額」(上表の(B))に対する「損害保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」(すなわち単体ソルベンシー・マージン総額：上表の(A))の割合を示す指標として、保険業法等に基づき計算されたのが、「単体ソルベンシー・マージン比率」(上表の(C))であります。

・「通常の予測を超える危険」とは、次に示す各種の危険の総額をいいます。

- | | |
|---|--|
| 保険引受上の危険
(一般保険リスク)
(第三分野保険の保険リスク) | ：保険事故の発生率等が通常の予測を超えることにより発生し得る危険(巨大災害に係る危険を除く) |
| 予定利率上の危険
(予定利率リスク) | ：実際の運用利回りが保険料算出時に予定した利回りを下回ることにより発生し得る危険 |
| 資産運用上の危険
(資産運用リスク) | ：保有する有価証券等の資産の価格が通常の予測を超えて変動することにより発生し得る危険等 |
| 経営管理上の危険
(経営管理リスク) | ：業務の運営上通常の予測を超えて発生し得る危険で上記 ~ 及び 以外のもの |
| 巨大災害に係る危険
(巨大災害リスク) | ：通常の予測を超える巨大災害(関東大震災や伊勢湾台風相当)により発生し得る危険 |

・「損害保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」(単体ソルベンシー・マージン総額)とは、損害保険会社の純資産(社外流出予定額等を除く)、諸準備金(価格変動準備金・異常危険準備金等)、土地の含み益の一部等の総額であります。

・単体ソルベンシー・マージン比率は、行政当局が保険会社を監督する際に活用する客観的な判断指標のひとつですが、その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされております。